



決算説明補足資料

2021年11月期 第3四半期



株式会社ラクト・ジャパン



1	連結業績概要	P.3
----------	---------------	------------

2	事業別売上高推移	P.4
----------	-----------------	------------

3	事業別取扱数量推移	P.5
----------	------------------	------------

4	連結貸借対照表	P.6
----------	----------------	------------

	参考資料（為替リスクについて）	P.7
--	------------------------	------------

1. 連結業績概要

(単位：百万円)

	2020.11期 3Q	2021.11期 3Q		
		実績	増減額	増減率 (%)
売上高	85,064	79,630	△5,434	△6.4
経常利益	2,208	2,213	4	0.2
売上高経常利益率 (%)	2.6	2.8	-	-
(経常利益に含まれる為替影響額※)	(△4)	(△40)	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,607	1,600	△6	△0.4
売上高当期純利益率 (%)	1.9	2.0	-	-
1株当たり四半期純利益 (円)	163.39	162.41	△0.98	
為替レート (円/USD)	107.97	107.80	△0.17	
為替レート (円/EUR)	120.52	129.43	8.91	

(注) 財務数値の表示は端数切捨て。

※ 経常利益に含まれる為替影響額：当社は為替予約の会計処理について原則的な方法を採用しており、各利益段階において為替変動による影響を受けることがあります。仕入計上がされているものの、売上計上時期が翌四半期に行われた場合には、営業外収益に為替差損益のみが先行して計上され経常利益に反映されることがあります。

2. 事業別売上高推移

(単位：百万円)

	2020.11期				2021.11期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	通期予想
乳原料・チーズ	20,061	19,866	19,997	18,405	17,090	19,861	18,044	81,470
前年同四半期比	△5.0%	△7.9%	△9.6%	△9.8%	△14.8%	△0.0%	△9.8%	4.0%
食肉加工品	2,900	3,206	2,674	3,113	3,116	3,653	3,611	12,990
前年同四半期比	△1.4%	1.4%	△16.1%	4.2%	7.4%	13.9%	35.1%	9.2%
アジア（乳原料販売）	4,411	5,726	3,614	3,272	2,829	3,980	4,302	15,640
前年同四半期比	47.4%	32.8%	△2.6%	△34.7%	△35.9%	△30.5%	19.0%	△8.1%
アジア（チーズ製造販売）	680	672	683	858	801	887	739	3,120
前年同四半期比	3.3%	7.3%	0.7%	25.0%	17.9%	32.0%	8.1%	7.8%
その他	167	218	182	122	156	270	284	-
前年同四半期比	△8.8%	36.3%	42.2%	△22.4%	△6.5%	24.0%	55.6%	-
売上高合計	28,221	29,690	27,152	25,772	23,994	28,654	26,981	115,000
前年同四半期比	1.2%	△0.5%	△9.0%	△11.9%	△15.0%	△3.5%	△0.6%	3.8%

(数値の表示は端数切捨て)

3. 事業別取扱数量推移

(単位：MT)

	2020.11期				2021.11期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	通期予想
乳原料・チーズ	49,413	48,880	47,240	46,040	43,141	48,852	43,039	192,431
前年同四半期比	△0.7%	△2.9%	△10.6%	△10.0%	△12.7%	△0.1%	△8.9%	0.4%
食肉加工品	5,220	6,232	4,690	5,781	5,736	6,831	6,446	25,210
前年同四半期比	4.7%	12.8%	△19.2%	10.9%	9.9%	9.6%	37.4%	15.0%
アジア (乳原料販売)	14,676	20,244	13,360	11,877	9,918	12,771	11,856	52,920
前年同四半期比	29.9%	22.0%	△3.6%	△34.7%	△32.4%	△36.9%	△11.3%	△12.0%
アジア (チーズ製造販売)	1,014	969	965	1,248	1,120	1,213	1,021	4,593
前年同四半期比	16.0%	4.2%	4.0%	24.2%	10.5%	25.2%	5.8%	9.4%

(数値の表示は端数切捨て)

4. 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2020.11月末	2021.8月末	増減額
流動資産	40,623	47,208	6,585
現金及び預金	5,004	5,422	417
受取手形及び売掛金	13,849	15,429	1,579
棚卸資産	21,383	26,068	4,684
流動資産その他	386	289	△96
固定資産	2,746	2,859	113
有形固定資産	690	752	61
無形固定資産	20	33	13
投資その他の資産	2,035	2,074	38
資産合計	43,369	50,068	6,698
買掛金	9,739	11,929	2,189
有利子負債	14,314	17,806	3,492
負債その他	1,724	1,271	△452
負債合計	25,777	31,007	5,229
純資産	17,592	19,060	1,468
負債・純資産合計	43,369	50,068	6,698

(財務数値の表示は端数切捨て、内訳は主要項目のみ記載)

主な増減要因

棚卸資産の増加

コンテナ不足により船積みが遅延していた貨物の入庫。
国産原料の需給緩和対策事業に関連した商品の増加。

買掛金の増加

棚卸資産の増加理由と同様。

有利子負債の増加

運転資金の増加にともない、短期借入金を増やすとともにCPを発行。

参考資料
(為替リスクについて)



当社は基本的に為替リスクを負わないビジネスモデル。

海外仕入先との外貨建て仕入契約締結と同時に、国内顧客と円貨の販売契約を締結。
その際、仕入外貨額に対する為替予約をすることで為替リスクをヘッジしている。

但し、当社は会計処理基準における原則法を採用しているため、会計上の表示が特徴的。

売上総利益と営業外損益（為替差損益）の表示に常に影響。

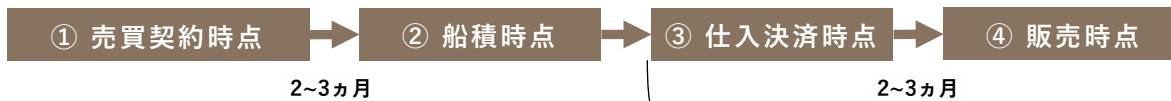
決算期末をまたぐ取引（翌期以降に販売）は期間損益の表示に影響が発生。

□ 表示の特徴

取引の段階に応じて、計上に使用する為替レートが異なるため、取引の途中段階において、為替差損益が生じる。
最終的には当初の為替レートにより計上された売上・売上原価になるので実質的な利益に影響はないが、
売上計上前の取引の途中段階においては

- ① 売上総利益と営業外損益の表示に影響するほか、
- ② 計上が期間をまたがることにより、期間損益に影響する。

為替レートが変動しても、実質的な利益には影響しない



処理	① 売買取引時点	② 船積時点	③ 仕入決済時点	④ 販売時点
	為替予約（①時点レート） ※同時期に行う処理 ・仕入先と外貨建て契約 ・販売先と円建て契約 =実質的な利益確定	仕入計上 =実勢為替レート (②時点レート)	①と②時点の 為替変動差を 為替差損益 として計上	売上計上 (①時点で契約した 円建金額)

取引終了時(④まで終了)
 ④の販売まで終了した時点では、①～④時点の処理が通算され、①時点の**実質的利益及び実質的原価と同額が会計上も計上**される。

取引が途中で決算をむかえた場合
 ③時点と④時点の間に期末をむかえた場合、先行して、為替差損益(営業外)が計上される。



ご注意事項

本資料には、当社の戦略や見通しなど将来の業績に関する記述が含まれております。これらは現時点における当社の判断に基づくものであり、リスクや不確実性を含んでおります。経営環境の変化など、さまざまな要因により変更されることがあります。あらかじめご了承ください。